

## 令和2年度まちかどミーティング会議録

開催日 令和2年9月16日（水）

地区 沼ノ端地区

会場 沼ノ端児童体育館

### 〈意見交換〉

○司会 続いて、意見交換の時間に移りたいと思います。

この時間は、町内会からの要望事項やテーマプレゼンテーションの内容のほか、地域の課題等に対する意見交換を中心に、遅くとも8時には終了するように進めてまいります。お時間に限りがございますので、お一人につき1件ずつ3分以内を目安に簡潔にご発言いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、町内全体に関わらないような個人的な要望や苦情等につきましては、発言を静止し、まちかどミーティング終了後、個別にお話を伺わせていただくことといたしますので、あらかじめご了承ください。

また、今年のまちかどミーティングは、全体の参加人数を制限するため、市側の出席者につきましても例年よりかなり少なくなっております。そのため、ご意見の内容によりましては、本日この場での回答がかなわないものもあると思いますけれども、その場合には、担当部署に引き継ぎまして後日改めて対応させていただきますので、ご了承ください。

なお、発言する際には、最初に町内会名とお名前を述べてからご発言ください。

事前要望に関する意見の場合には、併せて何番目の意見、要望に関するものなのかについてもお知らせいただければと思います。

最後に、繰り返しのお願いとなりますが、ご発言は、お一人につき1件ずつ3分以内を目安にお願いいたします。

それでは、ご意見のある方は、マイクをお持ちしますので、挙手のほうをお願いいたします。

どうぞ。今マイクをお持ちします。

◆市民 東開町の■■■■と申します。だんだん秋めいてきて、東開町のほうの駅前通りの街路樹もかなり葉っぱが落ちる回数が増えてきます。あれで、将来的にこの街路樹を少しずつ間引きするような市としての提案はないでしょうか。

それと、もう一つよろしいでしょうか、市長。いいですか。駅前通り、中央の部分、今、改良工事みたいなのがやっていますね。あれを東開町、佐竹旅館ぐらいのほうまで少し延ばしてもらような景観工事をやっていただきたいと思うので、何とかその辺でご検討をお願いしたいと思います。

○司会 街路樹の間引きの件と駅前通りの件になります。

市のほうから回答のほうをよろしくよろしくお願いいたします。

◎緑地公園課長 お晩でございます。都市建設部緑地公園課の成田と申します。

ただいまの街路樹の関係でございますけども、街路樹の間引きをする計画はないのかということだったんですけども、今、苫小牧市のほうでは、街路樹が非常に大きくなってまいりまして、いろいろと、葉っぱは落ちる、量も多いですし、あと、街路樹が大きくなると根が歩道を持ち上げてゆがむですとか、過去には大事に育ててきたけど、大きくなり過ぎたために弊害が出てきてるといふ現状も踏まえまして、事業評価の適正化事業というものを続けていて、平成30年度に苫小牧市の樹木維持管理方針というものを実は決めております。その中では、今後、今ある木については、例えば倒木のおそれのあるものですか、樹木の勢いがなくなって将来風が吹いて倒れる前に撤去するだとかということでも維持管理に努めるとともに、今ある木は、過去に大事に育ててきた木ですので、まずは元気なうちは育てたいという考えがございます。徐々に木が大きくなり過ぎて病気になったり、木を切らなければならないということが必ず出てきますが、その後に、植え替える時期が来たときには、今のように20メートル、30メートルだとかということでも大きくなり過ぎない木を将来的に植え替えていこうというふうな計画を持っております。

先ほどお問い合わせいただいたように、今ある元気な木をどんどん間引きするというのは今のところは計画としては持っていない状況なんですけど、ただ、今後に向けて、あくまで地域とのお話合いも持ちながら、場合によっては試験的な間引きですとか、そういったことも地域とのお話合いの下にやっていくことも一つの検討事項かなというふうに思っておりますので、まだ基本的にはすぐにどんどん切るといふことはなかなか今難しい状況なんですけど、地域性だとかも考慮しながら話し合っていくということが重要なかなというふうに考えてございますので、ご理解のほどお願いいたします。

◎道路河川課長 都市建設部道路河川課の伊藤と申します。どうぞよろしくお願いたします。

駅前通りのお話のご質問をいただきました。昨年度から沼ノ端中央側の道路の再整備のほうをさせていただいております、今年度で道道上厚真線のところまで整備を完了する予定で今現在進めているところでございます。今ご質問にございましたように、上厚真線を越えて東開町側の佐竹旅館さんぐらいまでの再整備なんですけども、この場で明確に、例えば令和何年度から実施していくといったことは今時点では申し上げられないんですけども、このご質問に関しましては、昨年はなかったかなというふうに記憶してはるんですけど、それ以前に、JRの日高線のところまで一緒にご要望もいただいた経緯ということも私は認識しておりますので、もう少しそこはお時間をいただきながら、例えばそこでその間に特に歩道の部分だとか人が歩いてつまづく、そういったような問題等々も経年劣化等で発生してくると思いますので、そこまでの間、適切な維持管理に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきたいというふうに思います。よろしくお願いたします。

○司会 よろしかったでしょうか。

ほかにいらっしゃいますか。

どうぞ。

◆市民 街路樹なんかは、葉っぱや何かも今はまだ落ちる前ですから、要するに光が遮光してる部分は陰になって街灯の明かりがかなり薄暗く邪魔になってきてると、そういうこともあるので、間

引きはいいかもしれない、枝切りも考えて、やっぱりそういうところもうちよっとなんかやっていたらいいなと、そういうことに思っております。

あと、今言った道路の美観に関して、それも一応歩道なんか結構経過年数がたってるので、凸凹も出てきてます。なるべく早くその整備のほうもできるだけやっていただきたいなと思っております。よろしく願いいたします。

○司会 街路樹の枝切りを吟味していただきたいという意見と、歩道の整備もお願いしたいという2件になります。

◎緑地公園課長 失礼いたします。緑地公園課の成田と申します。街路樹の光を遮るようなところにつきましても、今後、今までも維持管理として街路樹の剪定というのは定期的に行われているんですけども、特にそういった例えば標識が見えづらくなるような枝があるですとか、あと、今ご指摘のとおり、街路灯の光を遮るようなものにつきましても、生活に支障のないように、現地をパトロールさせていただいて適切な時期に剪定等、引き続き維持管理に努めてまいりたいというふうに考えてございますので、もしそういった、ここが暗いよさだということがあれば、後ほどちょっと場所だとかもお伺いしながら対応させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○司会 歩道の整備をしていただきたいというようなご意見もありましたけれども。

◎道路河川課長 すみません、大変お待たせいたしました。歩道の再整備におきましても、今お話もありましたとおり、少しずつではございますけれども、悪いところからそこは適切な維持管理に今後も継続して努めてまいりたいというふうに考えております。よろしく願いいたします。

○司会 よろしかったですか。

◆市民 はい。

○司会 ほかにいらっしゃいますか。

真ん中の方。

◆市民 中央町内会の■■■■と申します。2点ほど要望を申し上げたいと思っております。

1つは、今、東開町の■■■■さんの言ったようなことと重複するところもあるかと思っておりますが、お許しをいただきたいと思っております。

私は、沼ノ端南2号公園の近くに住んで30年くらいになりますが、24年に公園の大改修といたしまして、整備が行われましたが、樹木は相当成長しております。現在でも1.5メートルも離れていない樹木が数本あるんですね。いわゆる2メートルもないところに樹木があるということです。それから公園灯が1基ありますが、公園灯に枝がいわゆるかかっているというようなところがあります。それから公園の周りに通信回線が通っていますが、その通信回線の上部に枝がせり出しているというようなことがあります。それから強風時にはかなりの枯れ枝が道路、歩道、それから公園内に落下しております。一部こういった樹木を伐採をしたり、枝払いをお願いをしたいというのが1点目です。

2点目ですが、今回のテーマであるごみに関係することです。ごみステーション、ごみ箱の設置方法についてです。

ごみステーションは、自分のうちの近くにあってはほしいけれども、自分の敷地には置いてほしくない、これが一般的な人の考え方でないかなと思いますが、それで、多くは歩道に設置されているところが圧倒的に多いわけです。しかしながら、ごみ箱がもう歩道ぎりぎりというか、歩道の狭いところにぎりぎり、いわゆる車道向きに設置をされていると。ですから、ごみを捨てる人が車道に下りてごみ箱にごみを置かなければ処理できないというようなところがあります。歩道に十分余裕があるにもかかわらず、車道向きにごみ箱の入り口があるといったケースが各地域に見られます。我が町内会にもありますし、隣接する町内会にもあります。これは交通安全面からも考えて、設置方法の点検といいたしめようか、見直しを行ってほしいと思いますので、よろしくお願いをします。確かに車道向きですと回収業者が大変便利かもしれませんが、まずは人の安全面を優先的に考えていただければというふうに考えますので、よろしくお願いをします。以上です。

○司会 公園付近の樹木の伐採の件と、ごみステーションの件になります。

市のほうから回答をお願いいたします。

◎緑地公園課長 緑地公園課、成田と申します。よろしくお願いをいたします。

沼ノ端南2号公園につきましては、今現状どのようなふうになっているかということで再度現地のほうをよく確認させていただきまして、地域とご相談させていただきながら対応させていただきたいと思っておりますので、今後も、ちょっと状況等を確認してまたご連絡させていただきましますので、よろしくお願いをいたします。

◎ゼロごみ推進課副主幹 環境衛生部ゼロごみ推進課の瀧上と申します。どうぞよろしくお願いをいたします。

ごみ箱の向きなんですけれども、昨年ですか、帯広市でごみを投げる入り口が道路側に向いてまして、そこでちょっと事故が起きて死亡するという事故がありました。苫小牧市としても、それを受けて6月ぐらいからごみ箱の総点検を実施して、今、車道側に向いているごみ箱の向きを変える作業をしております。木製のごみ箱を設置していますので、向きを変えるときに箱が壊れたりというそういう状況がありますので、ちょっと予算の関係もありますけれども、なるべく事故をなくすような改善をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

○司会 よろしかったでしょうか。

ほかにいらっしゃいますか。

どうぞ。

◆市民 中央町内会の■■■■と申します。何点かあるんですが、まず根本的なお話というか、質問をさせていただきます。

コロナ禍の中、まちかどミーティングを開催していただきまして、ありがとうございます。しかしながら、人数制限の開催となっております。大きな会場、例えば小学校またはコミセンで開催する検討はされなかったのでしょうか。もしくは1町内会ずつ開催することは検討されなかったのでしょうか。

関連しまして、例年、町内会役員と事前の打合せがございます。今回はありませんでした。例

年、通常このまちかどミーティングでは質問は1つだけということになっておりますので、細かな点はその事前打合せでお話をさせていただいております。今回はありません。せっかくコロナ禍の中で開催していただけるんだから、もう少し配慮というか、考慮があってもよかったですのではないのでしょうか。お願いします。

○司会 私のほうから回答させていただきます。

今回、まちかどミーティングなんですけれども、まず開催するかどうかという検討をしている中、まちかどミーティング、実は広報の関係で、広報とまこまいで日程を公表するんですけども、それが毎年、8月の広報とまこまいで公表してます。8月の広報とまこまいに載せるとなると、6月中に開催するかしないかの判断も含めてしなければいけないというところだったんですけども、実は新年度に入りまして、ちょうど5月の頃に、5月の下旬ですか、緊急事態宣言が解除されたと思うんですけども、その緊急事態宣言が解除するまでは、まちかどミーティングは今年開催できないんじゃないか、中止じゃないかという方向で実は動いてました。

ですから、代替の会場を探すだとか一つ一つの町内会でやるというよりは、あの当時の状況でいうと、まちかどミーティングは中止やむなしということで我々のほうは考えていて、それをいつ皆様のところにお話しすればいいかということも含めて、なかなか2か月後、3か月後、4か月後の予測になりますので、私どもも本当にどうするかということで行ったり来たり迷っていたんですけども、5月の末に緊急事態宣言が解除されたのを受けて、それでは、当時もう港まつりも中止だとか、いろんな大きなイベントを中止、中止ということで市のほうも動いて、たしか市の施設のほうも使えないような状況で、各町内会さんのほうでも、今年度は町内会館も開けないとかというようなところがあるというようなお話も聞いていて、それであれば、事前に16地区で開催したいということで2月ぐらいから調整させていただいたと思うんですけども、その日程は変えずに、まちかどミーティングをまず開催という方向で動こうということで、動かさせていただきました。

その中で、開催するに当たっては、まず1つ、不特定多数の参加は招かないということで、事前に皆さんにお名前のほうを頂戴させていただいております。感染防止対策は当然徹底することから、このような形での今開催になっております。さらに、現在でもそうですけれども、一番問題になっているのが、感染経路不明の陽性者というのが新聞報道等でも話題になっておりますので、ウィズコロナの時代ですから私どもが考えたのは、この中にコロナ感染の方がいらっしゃったとしても、ここから他に拡大しない、万が一、出たとしてもそれぞれの人を追えるようにということで、名簿のほうを作ってお電話番号も伺っているというような形になっております。

ただ、当然、個別の町内会さんとお話をしながら進めるべきものではあったんですけども、解除されたのが5月の末ということで、実は担当している町内会のほうの担当であります市民生活課さんのほうともご相談させていただきながら、どうするかということでお話しさせていただいたところ、ちょうど6月の、たしか17日だったと思うんですけども、そこで、理事会が開催されるので、その場で今のようなお話を私のほうからさせていただいて、理事会でご承認といえますか、一応のこういった形で開催するというところをご説明し、その場では了承ということで、

皆さんにたしか6月25日の合同発送で、このような形で開催させていただきますのでぜひご協力をお願いしたいということで、この日を迎えております。

確かに、当初から状況が刻々変わってたのでなかなか難しかったですけれども、お話のように、大きな会場でやるだとか、一つ一つの町内会と詰めて進めれなかったという点は私ども反省しておりますけれども、まずは、今年度に限っては例外ではあるけれども、このような形で開催していただいたということなので、ご理解のほうをよろしくお願いいたします。

よろしかったでしょうか。

◆市民 はい。

○司会 すみません。

ほかこいらっしゃいますか。まだお時間ありますけれども。

じゃあ、どうぞ。

◆市民 すみません、何度も。いっぱいあるんですが、これだけ聞かせてください。

中央町内会からの質問のナンバー5です。アンダーパス内の照度、防犯カメラの設置について。

照度については、昨年の回答で、改善を依頼したと回答をいただいております。今年の回答は、器具の不具合が原因の報告があり、改善を要望したというふうに記載があります。アンダーパス内の照度、要は防犯のために暗いよと言ってるんですから、防犯事案であるにもかかわらず1年たっても改善されていない、遅い。これは、やはり市も道の室蘭開発局ですか、強く言っていただきたい。

また、防犯カメラの設置を要望したとありますけれども、これも依頼だけで、要望であります。防犯カメラは、出入口等、市の管理地での対応は検討できないのか。アンダーパス内の中じゃなくても、外でも抑止力となりますので、ぜひ検討いただきたい。

同時に、公園周辺等の設置も依頼しております。市の防犯カメラ設置5か年実施計画、見せていただきました。5年で15台しか設置されてません。本年6月、中央町内会地域、神社横の公園付近で女子児童への声かけ事案が発生しております。年間3台の設置では、いつ設置させていただけなのか、不安でなりません。子供の防犯対策でありますので、早急に、かつ必要な箇所にカメラの設置をしていただきたく要望いたします。

○司会 市のほうから回答をお願いいたします。

◎市民生活課長 交通安全を担当しております市民生活課の野水と申します。どうぞよろしく願いをいたします。

まず、アンダーパスの対応でございますけれども、ご指摘のとおり、昨年度のまちかどミーティングでも指摘をされまして、当時、担当部局、私どものほうで道路管理者のほうへ伝えますというような形で終わらせておまして、正直その後の確認作業を失念しておりました。本当に大変申し訳ございませんでした。

今回、改めて事前要望をいただきまして、現地を確認をして写真を撮って、こういう状況だという形で、再度、道路管理者のほうに直接出向きまして早急な対応を要請しておりますので、今度は小まめにチェックをしながら、改善されてるかどうか確認をしてまいりたいと思いますので、

どうかよろしくお願いをしたいと。本当に大変申し訳ございませんでした。

あと、防犯カメラでございますけれども、地域の方々のご要望を多くいただいているのが現状でございます。それで、今年度から5か年の計画で公園、また、通学路を含めた不特定のところに、僅かずつですけれども、設置をしていくというような形で、先ほど■■■■さんがおっしゃられたとおり台数もお示ししてありますけれども、地域、状況等によりましては何とか財源を確保した中で緊急性が必要な場所、そういうようなところには設置に向けての検討を進めてまいりたい。

ただ、お金のことを言って大変恐縮なんですけれども、屋外に設置をして、しっかりと記録を残すそのようなカメラの設置ということになりますと、やはりある程度の高額な額となってしまいますものですから、なかなかスピード感を持って10か所、20か所というようなところは実現できてない現実でございます。

ただ、通学路等につきましては、昨年来を含めまして、市内全域、幾つかの町内会さん、地域さんからカメラの設置の要望という部分をいただいております。それで、何とか数か所というような箇所に設置をしていきたいということで、私ども、そういう事案の発生場所ですとか、そういうようなところも今絞り込みをしてきておりますので、それらの中で、ご要望のある町内会さん、地域さんと今後協議をさせていただいて、何とか設置に向けて努力をしていきたいと今準備を進めておりますので、ご理解をお願いしたいと思います。

○司会 よろしかったでしょうか。

◆市民 はい。

○司会 ほかにいらっしゃいますか。

どうぞ。今マイクをお持ちします。

◆市民 中央町内会の■■■■です。東開町にできる交流サロンと公営住宅の5階の3棟、また、平家2階建ての公住を壊すということですが、その跡地をどういう考えでいるのか。

もう一つ、拓勇保存緑地、これは、新聞では分かるんですけど、本来、保存緑地は極力手をつけないのが保存緑地と思うんですけど、どういう計画になってるのかなど。この前の新聞の記事では、植物、昆虫の数も増えてると、それで、非常に希少価値のある動植物がいて、そんな記事でしたが、その辺の計画を教えていただければと思います。

それと、トキサタマップ公園の、あれは北海道が約束してくれてる事業だと思いますが、その進行を教えていただきたいと思います。以上です。

○司会 それでは、市のほうから回答をお願いします。

◎住宅課長 都市建設部住宅課の深藪と申します。住宅に関してのご質問にお答えしたいと思います。

東開町の平家建て、2階建てにつきましては、解体、予定では、来年以降から予定しておりますけれども、ちょっと現実的には延びてるというところもありますけれども、そちらのほうについては、建て替えということで、跡地についても市営住宅として活用した跡地利用を考えております。ただ、東開町の5丁目の住宅につきましては、17年後、2037年、令和19年に解体する予定となっております。現段階では、その跡地については住宅用地として利用を考えておりませんことから、今後、土地需要だとか地域の皆様の意見等を踏まえて、関係部局と協議しながら

ら利用について検討してまいりたいと思っております。以上でございます。

◎**環境衛生部次長** 環境衛生部の鈴木と申します。日頃より、ごみ行政にご協力いただき、ありがとうございます。

ご質問のありました拓勇保存緑地の今後の計画についてですけれども、今現在、調査業務のほうを発注して調査中でございます。この来月、10月中には中間報告が市のほうに上がってくるというふうに聞いております。それを持って、この後、地域住民の声をお聞きしながら検討させていただきまして、何とか年度内には今後の拓勇保存緑地の在り方という方向を策定していきたいというふうに考えてございます。以上です。

◎**緑地公園課長** 失礼いたします。緑地公園課、成田と申します。トキサタマップ公園につきましてのご質問だったんですけども、トキサタマップ公園は、国道から見まして非常に土地が低い状態になっておりまして、現在、地内に出ている土を順次低めの高さを上げるために土を入れている状況がしばらく続いておりまして、今後につきまして、土の出方が毎年違うんですけども、数年間はまずは土を入れて地盤を上げるというようなことで進めさせていただいております。今後につきましても、まだ公園の在り方というものもいろいろと検討することも多々ございますので、引き続き検討させていただきたいと思っております。まずは土を入れていくということで進める状況でございます。以上でございます。よろしくお願いいたします。

○**司会** どうぞ。

◆**市民** トキサタマップの件なんですけど、あれは北海道が約束してくれたような気がするんですけど、今の質問だと、北海道の意見じゃなく、苫小牧として造成をしてるというような感じなんですけど。ということは、今、港開発も、また、大東開発、また、国策の土地が東開町、沼ノ端中央、ウトナイと住宅造成が進んでおりますが、それぞれ希望がある割には戸数が確保できない時代になってしまったということで、トキサタマップの流れによっては、あの場所に宅地化するのも一つの方法かなと思っております。それはもっと先の話で、答えは要りませんが、北海道が造成してるんですか、それとも苫小牧市がしてんですか、その辺よろしくをお願いします。

○**司会** 回答をお願いします。

◎**緑地公園課長** トキサタマップ公園につきましては、市の公園として市が事業を行っているところでございます。

○**司会** 市が事業を行っているということですけども。

◆**市民** 北海道の事業ということで進んでるような気がしたんですけど、その辺はどうなんでしょうか。

◎**都市建設部長** 都市建設部長をしております栗野と申します。よろしくお願いいたします。

トキサタマップ公園のお話でございますけども、植苗・美沢土地利用計画の中には、北海道と市のほうで協働してというような計画ではなっている状況でございますけれども、現段階では、一応、先ほども課長が申しましたように、今すぐ整備をするというようなちょっと段階ではまだなくて、今取りあえず低い土地をならす意味で土を運んでいるという状況でございます。新規の公園事業というのがなかなか認められないという状況もございまして、進んでないというのが実

態でございますけれども、今後、いろいろな再編交付金とか、公園の補助だけではなくて、そういった空港関連の補助金とかがございますので、そういったことも含めて検討をさせていただきたいというふうに考えているところでございます。

すみません、それと、その公園の用地に住宅みたいなお話もあったかと思えます。そちらにつきましては、都市計画決定ということで、何ていうんですか、都市計画法の網を今かけている状況でございますので、そこを住宅地とか土地利用するに当たってはちょっとなかなか難しい面もありますので、その辺のトキサタマップ公園周辺をそういった住宅地とかということで土地利用されるということにつきましては、今後、整備に向けても一緒に考えていかなければならないというふうに考えているところでございます。

◆市民 聞きたいですけど、終わります。ありがとうございました。

○司会 ほかにいらっしゃいますか。ほかにいらっしゃいませんか。  
はい。

◆市民 すみません、中央町内会の■■■■です。ちょっと確かめたいんですけども、うちの要望で2番目なんですけども、沼ノ端歩道橋の関係でお願いしてたんですけども、ここには補修計画をしていますというふうに書かれていますけども、実際もう工事が始まっているんですけども、これ道の仕事ですから分かる範囲でいいんですけども、今年の計画等、業者へ聞きますと、雨漏りとかを直すような工事をするんだというお話をさせていただいてるんですけども、最終的に窓ガラスとか、そういうものも直していただけるような状況なのか、分かれば教えていただきたいというふうに思いますけども。

○司会 事前要望番号の2番の件になります。市のほうから回答できますか。

◎道路河川課長 都市建設部、伊藤でございます。今、要望番号2番のところ、沼ノ端の歩道橋、ご存じのとおり、あそこは北海道さんのほうで工事を進めてるかなというふうに思います。今、私どものその事前要望の担当課の職員が出られてないので、具体的な雨漏りの話の補修、フードをどうするんだとかっていったところ、私のほうもまだ把握し切れてないのが正直なところでございますので、明日以降、担当のほうから■■■■のほうにご連絡さしあげて説明のほうをさせていただきたいと思いますので、今日のところはよろしくどうぞお願いいたします。

○司会 後日の回答となりますので、よろしく申し上げます。

ほかにいらっしゃいますか。まだ少しお時間ありますが、ございませんでしょうか。

それでは、ないようでしたら、これで意見交換を終了させていただきます。

最後に、本日のまちかどミーティングの終了に当たりまして、岩倉市長よりご挨拶させていただきます。

◎市長 いろいろご指摘、ご質問あるいは要望をいただきまして、ありがとうございました。

これ毎年のことなんですけども、街路樹の問題は今年もいただきました。街路樹整備であれ、道路であれ、あるいはごみのステーションのチェックであれ、市がやることは、我々税金使っているので、基本的には計画を立てて計画どおり年次的に粛々とさせていただくというような方向で、これは昔からの行政のある意味鉄則であります。そういう観点で、公園整備もそうなんです、

順番については、限られた予算でやっておりますので、なかなかご満足いただけないところがあるかと思いますが、そこは、ぜひご容赦をいただければなというふうに思います。

これは、今84町内会がありまして、それぞれの町内会でそうした様々な日常生活に関わる問題がいろいろ上がってくるんですけれども、もちろん緊急性を要する場合あるいは安心・安全に関わる問題等については早急に対応しなければならない。例えば歩道の凸凹とか今年のまちかどミーティングでもあるんですが、そこをうちの担当者が見て、確かにひどいと、市の道路だけで1,000キロ以上ある苫小牧でありますので、そこは、ご指摘をいただいて、安全・安全に関わる問題であれば早急にさせていただく。けがしたから、きれいになったということがないようにはやっていきたいなというふうに思います。

もう一つ、これはこの2年ぐらいいないんですが、街路樹の問題については、例えば間引き、あるいはいろいろやってくれと、あるいは切っちゃってくれというふうな話が出た場合には、全く真逆な意見、何で切るのという意見が必ず出てきて、なかなか地元の住民の皆さんとの合意形成が非常に難しい。苫小牧はフラットなものですから、やっぱり街路樹比率が、色でいえばグレーと言われた、僕らが小さい頃であります、結果として、先人、先輩たちが一生懸命やって、今10万以上の都市では街路樹比率もトップクラスです。公園もトップクラスです。そういうふうになりました。なったらなつたで、やっぱり電線に木がかかる、危ない、切ってくれ、それから道路も視界が悪い、もう切ってくれ、もう要らない、街路樹はという意見もあるんですね。そうかと思えば、せっかくあるんだから、景観上はやっぱり残してくれ、正反対の意見が出てきますから、我々としては、やはり住民の皆さんと話し合いをしっかりと本当に合意形成を図って、危ないものは切る、そういう勇気を持ってやっていかなければならないなというふうに思っています。非常に頭の痛い問題でもありますので、ぜひ何かあったら町内会長さんなり、今日、XXXXXXXXXXさんは町内会長ですけど、市議の皆さんもいるので、そこはしっかり仕事をさせていただきますと。

そりゃ市議に言ったら全部通るといっわけではありませんけれども、やっぱりそういう声を行政に届けてもらう。声の届け方、やっぱり町内会から来る、あるいはこういった場で声を届けてもらう、あるいは行政、議会の中で届けてもらう、いろいろありますけれども、そこは、やっぱり後でうちの職員がチェックをして、確かにそうだという場合、あるいはここはもうちょっと我慢してもらわなきゃ困るという場合、いろいろありますから必ずやるというわけではありませんけれども、やっぱり本当に近くに住んでいる住民の皆さんの声で我々は優先順位を決めざるを得ないという現実もご理解をいただきたいなというふうに思います。

それやこれや、いろいろ、沼ノ端地区は特に今、人口がどんどんどんどん増えているところでもありますし、子供たちの安心・安全あるいはお年寄りの生活の日々等々、我々も、人口が伸びている地域における悩みというものもしっかり踏まえて、これからきめ細かく対応すべきは対応していきたいなというふうに思っておりますので、よろしくお願ひしたいなと思います。

最後になります。ぜひ1人1日618グラムの現状を何とか1人1日550グラム以下にさせていただくように重ねて最後にお願ひを申し上げます、今日、市の全員、全部これつけてます。黄色いストラップです。ゼロごみ大作戦って書いてるんですが、この黄色にした、XXXXXXXXXXさんも

今黄色ですけど、この黄色、危ないよというのは、ごみの量の618いってる、危ない、何とかもうちょっと頑張ってくれという意味で、私以下全員が黄色いストラップで今年まちかどミーティングに出させていただいておりますので、その辺の思いをぜひご理解をいただき、お取組をいただきますように心からお願いを申し上げます、ご挨拶に代えさせていただきます。今日はありがとうございました。（拍手）

**○司会** 以上をもちまして、まちかどミーティングを閉会いたします。

ご帰宅後には、手洗い、うがいを徹底していただきますようよろしくお願いいたします。

本日は誠にありがとうございました。